

磐城時報

編輯兼發行所 磐城石城郡平町四丁目十四番地
印刷所 加納活版所
電話 二〇〇
代印所 磐城石城郡平町四丁目十四番地
電話 二〇〇
廣告料 一行十四字 一月五拾錢
日刊(日曜、祭日) 休刊

四倉と小名濱海岸に 飛行機不時着陸

日没と天候險悪のため

千葉縣船橋第一飛行學校練習用であつたが雨天なので出発を見
飛行機アプロ式百二十馬力第三合せてゐる。
一九號二等飛行士木下豊吉が操
縦し助手高橋守同乗六日仙臺市
から船橋に歸る途中日没と悪天
候のため午後六時四倉海岸に不
時着陸し同町に一泊の上七日午
前六時四倉海岸を出發したが間
もなく雨模様となつたので再び
小名濱海岸に着陸し天候回復を
待つて出發する事になつたが、
四倉海岸に不時着陸と殆んど同
時刻六日午後六時十分千葉縣
船橋第一飛行學校二等飛行士田
中近美が操縦して仙臺市から歸
航の途中であつたP.B.B.A.M.號
は日没のため小名濱海岸に不時
着陸し七日午前八時出發の豫定
名である。

四倉町に 土木出張所

縣では四倉漁港修築工事のため
四倉町に土木出張所を新設する
事になつた。

平町會招集

平町會は
七日午後一時から開き平水道擴
張工事竣工に伴ふ豫算更正を附
議し散會した。

檢定試験

小學校教
員並に幼稚園保母檢定試験は來
月の二十六日から五日間平町で執
行されるが、受檢者は百四十二
名である。

新平民を悲觀し 列車内で縊死

手當の結果蘇生

六日午後十一時五十六分平驛着(一九)と云ひ所謂新平民の
下り客車の便所に二十歳前後の父が發狂した上自分は心臓病に
青年が縊死してゐるのを車掌がつかつてゐるのを悲觀し郷里か
發見し大騒ぎとなり鐵道病院山手孫子までの切符を買つて乗
浦醫師を呼んで手當を施した處 車し平驛まで乗越し途中便所に
蘇生した、青年は千葉縣香取郡入つて帯を吊し縊死を計つたも
栗源村宇光郡關野龜吉長男秋藏のと判明身柄を平驛に引渡した

梨品評會

石城果樹組
合では十五日、十六日兩日平警
署會議室に於て梨果荷造品評
會を開催するが十六日は即賣を
行ふ。

町税滞納額

平町の
各種町税滞納は現在人員千二百
四十名、金額九千二百餘圓に達
してゐるので近く整理着手す
事となつたが最近滞納者中には
巧みに財産を隠匿して當局の目
を逃れんとする不了見者も少
ないので吏員も全くこれには手
古すつて居る、尙ほ從來の差押
へ物件は何れもガラタ道具が
多く全然買手がないので次回か
ら入札の方法によらず糶賣り
に改むる方針である。

四倉市場

四倉市場
六日取引左の如くである
白蘭 一三八貫最高四十九圓
四〇錢最低四十二圓八〇錢
平均四十五圓七〇錢
黃蘭 二〇〇貫最高四十四圓
五〇錢最低四十二圓八〇錢
平均四十三圓八〇錢

ブリの豊漁

豊間村大
敷網に六日朝ブリ一千本の漁獲
あり相場は一尾一圓二十錢であ
つた。

米共同販賣成績

石城郡大浦村農業倉庫五日の共
同販賣は出荷總數四百八十二俵
四等建値七圓五十六錢で前回に
比し二十錢の下落で最近數ヶ月
中の最高六月二十五日の八圓五
十一錢以來引續き低落の一途を
辿り八月二十五日に七圓七十六
錢と反撥したが依然弱氣配を示
してゐる、これは天候順調で目
下のところ平年作の約一分五分
増收を豫想され先頃發生した稻
苞虫病も局部的被害に止まり郡
下を通じては大した減收もない

汽車を止め 驛長から告發さる

平町字紺屋町七番地左官職井上
模様で樂觀説が稱へられてゐる
黨(一七)は去る一日午前七時頃
磐城東線赤井小川驛間の鐵道
線路を歩き列車が二分間停車し
たので七日赤井驛長は平署を訪
れ告發した。

お茶をひく 酌婦を虐待

五日未明平署へ寝巻に伊達巻一
本の酌婦が女將に虐待されまし
たと駆け込み訴へに及んだ、係
官が調べると平町南町料理店朝
日屋事引地トメ方抱へ酌婦田端
サキ(二二)といひ打續く不景氣
に四日程前からお茶を引いてゐ
るので女將は抱へ酌婦に何かと
辛く當り散らし四日の晩も例の
如くお茶を引いたことから女將
はサキに對し耐へ難い虐待を加
へたと申立てるので關係者を呼
び出し事實を調査中であるが當
死んでも歸らぬと地團太を踏ん
でゐる。

微妙な思惑が因で 安定せぬ米價

石城郡地方の米價は昨今高低甚
だ不定であつて數日前までチリ
落の姿を呈し、さる一日四等十
八圓五十錢を唱へたものが五日
は十八圓八十五錢で三十五錢の
上値を見せた。斯の如き米價の
動きは政府の對策や二百二十日
の荒日を控へる作況と害虫被害
等の關係を含むデリケートな思
惑が主なる原因といはれてゐる
が本年の稲作は何人にも豊作を
是認される現状であり、且地方
在米は政府の拂下げ米等によつ
て石城郡のみでも勿來、泉、平
窪、草野、大浦の各地に二千石
の入荷を算し、これに反して地
元米は買進つて殘米が少くない
ので事實に於て前年より豊當で
あることも不足はしてゐない、從
つて米價の先行きは現在の一俵
五等七圓二十錢に僅少な往來を
見る位のもので大した高値は望
み得ない、と觀るものが多く、尙
本年の出來秋相場は前年同期の
六圓二十四錢に比較して如何な
る成り行きであらうかに大衆の
關心は集中してゐる。

磐城丸の 鯉漁場調査

小名濱町水産試驗場磐城丸は去
る八月二十三日小名濱港出帆第
九回鯉漁場の調査中であつたが
三日歸港し左の如く狀況を發表
した。

第一漁場 鰯崎東八分三北二百
九十二瀝表面水温二十二度二
分(北緯四十四度三十三分東經
百四十八度十三分)

日刊記者視察

在平
日刊新聞記者一同は來る十日午
前六時好間村大瀧江筋に至り平
水道取入口及び上野原瀧池等
擴張工事完成の跡を視察する。

シボレー宣傳隊來る

實用車として自動車界に君臨し
てゐる「シボレー」を生むゼネ
ラルモーターズ會社ではシボレ
が他車に比べて卓越してゐる
部分の特長や優秀なる機能
説明つきでカメラに收めこれ
トキーとして廣く全國に紹介
すべくトラックに活動寫眞機を
備へ付たトキートラックが日
本東廻りの第四コースである海
岸線を北上六日平町にその姿を

山間部水田 降雨で甦生

石城郡山間部及び玉川村地方の
稲田水不足は既報の如くである
が農民が降雨をいのつてゐた矢
先昨今相當の降雨があるので一
般水田が異常に更生したので山
間部農民は非常に喜んでゐる此
分で二百二十日も大した暴風雨
でも來ぬ限り豊作疑ひなしと觀
られ、たゞ二百二十日前後の天
候のみ氣づかされるに至つた。

毎夜女の悲鳴

程度外の折檻と判明
平町紺屋町の怪……夜なく泣
くが如くむせぶが如き女の悲鳴
の正体をつきとめた話、いつも
の如く朝働きの人が四五日の未
明平町紺屋町を通行中兩手兩足
をかんにからめにされて蚊の泣
くやうな細いうめきを立て、
年輪十七八歳の娘が投出さ
れてゐるのを發見事情を聞く
同町内に住む馬車挽業多吉長
女横田ミツ(一九)「假名」と
いひ夜遊びしたことだから親達
に折檻され一週間ばかり毎晩
縛られてゐる

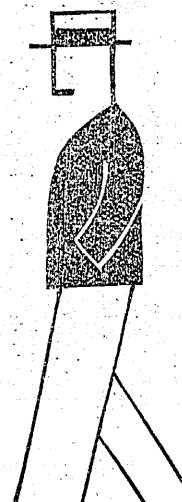
現した福島モーター商會中出張

所では警察署自動車業者及び關
係者を招待して三日間に亘り公
開してゐるが廣告宣傳に嶄新な
着想に好評を博してゐる。

内科 小兒科
花柳病科
藤沼醫院
(入院應需)
平町紺屋町
電話平園五〇七番

病室完備
入院應需
外科専門
X光線科
上田外科醫院
電話一二九番

夏服
軽くサラリとした新製品を豊富に取揃へました。
シルクボラー三揃... ¥17.00
シルクボラー上下... ¥12.00
トルピカル上下... ¥7.50
黒セル上衣... ¥3.00
純毛白セルつぼん... ¥2.50
白直衣... ¥1.20
ふかや洋服店 平三 電203



今度皆様ノ便宜の爲X光線ヲ新設致シマシ
タ、御利用ヲ願ヒマス。
昭和七年九月
外科 内科
花柳病科
産婦人科
X光線科
(入院隨需、自炊ノ便アリ)
四倉町本町
木村醫院
電話三十五番

内科 小兒科
耳鼻咽喉科
外科 花柳病科
レントゲン科
新瀨醫學士 高久
赤羽 菊
佐竹 雄清
高久病院
平町田町(電話五二三番)

耳鼻咽喉科 専門
分院開業披露
四倉町字仲町
電話五十五番
増田醫院
四倉分院

油と味の香
山崎合名會社
福島縣平町
電話(營業部専用一〇番)
(一般用園二七番)
振替東京一九七五五番
明治生命 磐城代理店 山崎與三郎

横濱植木株式會社特撰
草花・蔬菜類
優良種子
各種賣出し致しました。
農園藝藥品の御相談は
西村屋藥局
電話三番

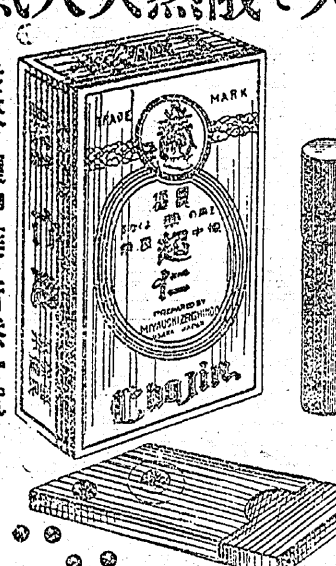
心安積蓄 利低通融
三幸無盡
許免巨大藏大
社會盡無用信本湯
番七四話電

腸胃 内科 専門
十二指 虫腸病
毒核 皮膚病 専門
婦人病 淋病
松村村松
腸胃病 胃性病
院醫科腸胃病胃性病村松
(七〇一話電) 町南町平

許免臣大藏大
磐城無盡
誠意堅實

吉田眼科病院
平町紺屋町 電話六八番

よのなくる口中香入水俄然大人
聲明らかな美音、消化殺菌
懐中良藥
超仁粒銀
一町一店主裁で
販賣店募集
目下大特賣アリ此期ヲ逃セズ至急
照會アレテ電話何レニテモス
返事ス 送セバ大損ツカメ此機會
二五三〇三〇五五〇五五〇
大坂市南久美町四丁目
電話船場五五五
本館 宮内善進堂
東京市神田區錦糸町
電話船場三三三二



角目丁五町平 局藥邊野山 店理代方地

家傳秘法 **腫物湯** のんで効く
はれ物の妙藥
主一●面疔●よう●乳の腫れ●指のはれ●林巴腺の腫れ
効一●耳鼻のおでき●骨膜炎●筋炎●はれ物手術の前後
◎特にかほのおでき、乳のはれは切らずに治り醜き
痕を残さず美容上最適の治療劑なり
定價 五十銭 七十銭 一圓十銭 一圓五十銭
特約店
平町四丁目 小野藥店 四ツ倉町 荒川藥店
湯田町 松本藥店 富岡町 莊野藥店
湯本町 岩瀬屋藥店
腫物湯 製劑所 茨城縣下孫 磯野 健生堂